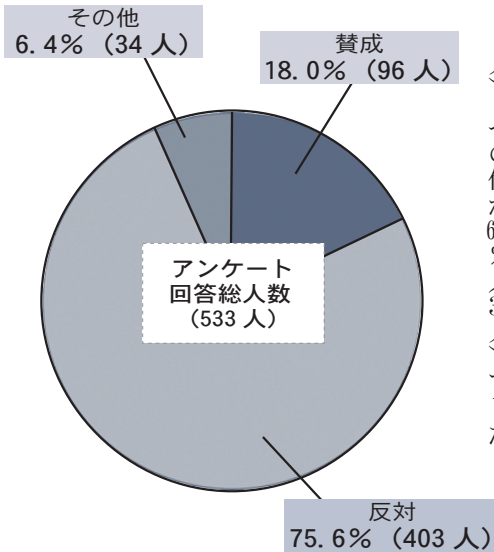


ごみ袋の枚数は変更しません ごみ袋に関する聞き取り調査結果

平成19年4月1日から「金属」「硬質プラスチック」を分別種類に追加し、市民の皆さんに分別の協力をしていただいたことで、「燃やせないごみ」の量が大幅に減りました。その結果、燃やせないごみ袋の使用枚数が減ったため、燃やせないごみ袋の1組の枚数を減らして欲しいとの要望が寄せられていました。そこで、市では燃やせないごみ袋と燃やせるごみ袋の枚数変更について市民の皆さんに聞き取り調査を行いました。

調査の内容は、ごみ袋1組の枚数を現状の10枚から5枚へ減らすことについての賛否で、市役所・リサイクルセンター・農産物直売所・オザム小作店・マルフジ羽村店・西友羽村店・羽村市廃棄物減量等推進委員会の7か所で行い、533人の市民の方に協力していただきました。調査の結果は、賛成が18%（96人）、反対が75.6%（403人）、その他が6.4%（34人）でした。



11月を「燃やせるごみ分別強化月間」とします！

燃やせるごみの内容調査の結果をふまえ、11月を特別に「燃やせるごみ分別強化月間」とし、燃やせるごみの中に資源として出せるものが入っている場合には、警告シールを張り、回収を行いません。資源化できる紙類、容器包装プラスチックなどは「燃やせるごみ」に入れず、資源として出してください。

資源と燃やせるごみの分別にご協力をお願いします。

問合せ 生活環境課生活環境係



「何度も袋を買いに行かなければならない」「外袋の数が増え、ごみが増える」「特に不便を感じることはないのに経費をかけて変更する必要はない」などの反対意見が約75%を占めました。市では、この結果をふまえ、羽村市廃棄物減量等推進委員会に審議をお願いしたところ、指定収集袋の枚数変更は必要ないとの回答がありました。この結果、市はごみ袋1組あたりの枚数変更を行いませんので、ご理解をお願いします。アンケートにご協力いただいた市民の皆さん、ありがとうございます。

問合せ 生活環境課生活環境係

資源回収事業 実施団体募集

市では、資源回収を行う団体に助成金を交付しています。これは、家庭から出る新聞・雑誌・空き缶や空きびんなどを町内会・自治会などの団体が資源として回収することで、市民の皆さんの分別や減量に対する意識を高めてもらうことを目的としています。

資源回収事業の登録を希望する団体は、申請手続きをお願いします。

対象 町内会・自治会および子ども会などの地域住民で組織する団体で、営利を目的とせず、四半期ごとに1回以上計画的に資源回収事業を行うことができる団体

対象資源物 古紙・鉄・アルミ・空きびん

※事業所から出されたものは対象となりません。
※市の収集日と同じ日の回収は、ほかの市民の方の混乱を招くため避けてください。

助成単価 回収実績1kgあたり10円

申請先・問合せ 登録申請書に記入し、生活環境課生活環境係へ

表彰



文部科学大臣表彰（地方教育行政功労）

加瀬哲夫さん（前羽村市教育委員会委員長）



平成4年10月に羽村市教育委員会委員に就任し、4期16年間にわたる教育行政の振興・発展への多大な貢献が認められ、文部科学大臣から表彰されました。

問合せ 教育総務課総務係

東京都消防褒賞

北浦尚之さん（羽村市消防団第三分団長）



長年にわたり、消防活動に尽力され、地域の安全確保に貢献されています。

問合せ 生活安全課防災係

東京都青少年健全育成成功労者

小松美夫さん（羽村市青少年対策東地区委員会会長）



藤井金苗さん（羽村市青少年対策東地区委員会会長）



長年にわたり、青少年対策地区委員会活動を通じ、地域の子どもの健全育成活動に貢献されています。

問合せ 児童青少年課青少年係

福祉



家族介護者交流会

在宅で高齢の方の介護をしている方を対象に、毎月交流会を行っています。介護に関する悩みや疑問・サービスの知識などについて気軽に話してみませんか。

動物公園 イベント情報

土・日曜日、祝日は動物公園へ行こう！

落ち葉プール

今年も落ち葉プールを行います。ふわふわ落ち葉の中で遊びませんか。

会場 園内中庭

期間 11月15日(土)～平成21年1月12日(月)の土・日曜日、祝日

開園30周年記念写生コンクール

園内の好きな動物や植物を観察しながら描いた絵を募集します。

対象 幼児・小学生

参加費 無料

開園30周年記念写真コンクール

園内の好きな動物や植物を観察しながら写した写真を募集します。

参加費 無料

◇各コンクールの応募方法 11月30日(日)(必着)までに、作品の裏に住所・氏名・年齢(学年)・性別・電話番号を記入し、郵送または直接動物公園へ

※自宅や学校で完成した作品も可とします。

※作品の応募は、一人1枚までです。

※作品はコンクールなど、未発表の作品に限ります。

※写真のサイズはE版とします。

◇賞 動物公園園長賞ほか

※別途、入園料が必要です。
 問合せ 動物公園 ☎ 579-4041
 〒 205-0012 羽村市羽 4122

日時 11月26日(水)午後1時30分～3時
 会場 福祉センターボランティア活動室
 対象 市内在住の高齢の方を介護している家族

参加費 150円(飲み物代)
 ※初参加の方は、連絡してください。
 問合せ 高齢福祉介護課地域包括支援センター係

子育て



11月のおしゃべり場

11月のテーマ ほめること

中央児童館 11月13日(木)

西児童館 11月14日(金)

東児童館 11月18日(火)

※時間はいずれも午前10時～11時30分

※事前の申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

問合せ 子ども家庭支援センター ☎ 5

78-2882

保育園入園申込書の配付

平成21年度の保育園入園申込書を11月4日(火)から配付します。平成21年4月1日から保育園へ入園を希望する方や転園を希望する方は、次の期間に申請してください。継続して入園を希望する方も申請が必要です。

※継続申請は1月に行います。各保育園からお知らせします。

※現在入園している方が、転出などで市外の保育園への転園を希望する場合は、早めに保育課へ連絡してください。

申込書配付場所 保育課窓口・市役所各連絡所・各保育園・各児童館

※市ホームページからダウンロードすることもできます。

受付日時 12月1日(月)～14日(日)午前8時30分～午後5時(土・日曜日は正午～午後1時を除く)

申込み・問合せ 保育課保育係

暮らし



外国籍市民生活相談

外国籍の方が、普段の生活で困っていることや悩んでいることの相談を無料で受け付けています。ぜひ、利用してください。

※事前の予約が必要です。

相談日時 第2・4金曜日午後1時30分～4時30分

会場 市役所1階相談室または会議室
対象 市内在住・在勤の外国籍の方
相談内容

○子育て、学校、近所づきあいなどの悩み

○知りたいことがあるが、どこに聞けばいいのか分からない

○イベントに参加したい、友人をつくりたいがどうすればいいのか

相談員 日本人相談員、通訳相談員
(韓国語・スペイン語)

申込み・問合せ 広報広聴課市民相談係

ブロック塀・万年塀の点検

家の塀は地震が来ても大丈夫ですか

道路や隣地との境界にブロック塀や万年塀を設置している方は、塀に異常なひび割れや傾きが生じていないか点検をお願いします。

ひび割れや異常な傾きなどがある塀は、大きな地震が発生した場合に倒れて交通の妨げになったり、人にけがをさせたりする恐れがあります。事前に点検して、必要があれば補修してください。

問合せ 生活安全課防災係、土木課道路公園係

漏水調査

漏水調査では、各家庭の給水管、止水栓やメーターなどを調査するため、宅地内に立ち入らせていただきます。ご協力をお願いします。

※調査員は身分証明書を携帯しています。不審な点がありましたら、提示を求めてください。

調査会社 (株)リクチ漏水調査
☎ 03-3954-9225

調査期間 11月10日(月)～12月12日(金)

調査区域 青梅線以西・東側地区(羽中一～四丁目・羽東一～三丁目・川崎一～四丁目・玉川一～二丁目・羽

字玉川附)

問合せ 水道事務所 ☎ 554-2269

まちづくりのための社会貢献活動の支援

市では、サークルやボランティア団体が行う社会貢献活動を支援する「まちづくり推進サークル補助事業」を行っています。

対象事業 市民を対象に行う社会貢献活動(特定の個人や会員などに限定しない事業)で、ふるさと意識の醸成や市のまちづくりを推進する事業や、会員同士の趣味・愛好的な事業は、対象となりません。

対象団体 市内で自主的・主体的にまちづくりを推進する団体で、次の基準などを満たしている団体

- ①規約などを設けていること
- ②構成員がおおむね5人以上であること
- ③構成員の半数以上が、市内在住者であること など

支援内容 事業に要した経費の一部を補助金として交付

※同一団体への補助は年1回とし、3年が限度です。市から他の補助を受けている団体は対象となりません。※詳しくは、問い合わせてください。

問合せ 企画課企画担当